

F表 平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者に関する
ばく露歴と石綿ばく露に関する医学的所見・年齢階層・状況のクロス集計表

F-1 平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者の石綿ばく露に関する医学的所見①～⑨について

	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立 入・屋内環境 ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	101(16)	26(3)	47(6)	3	16(2)	1	7(3)	5(2)	12(2)	6	19(3)	11(1)
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク	101(16)	26(3)	47(6)	3	16(2)	1	7(3)	5(2)	12(2)	6	19(3)	11(1)
③びまん性胸膜肥厚	3	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0
④中皮腫(H21のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④'胸膜腫瘍疑い(H20まで)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥肺野の間質影(H20までの ⑤胸膜下曲線様陰影を含む)	10	0	5	0	2	0	1	0	1	0	1	0
⑦円形無気肺	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
⑧肺がん(H21のみ)	1(1)	0	1(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧'肺野の腫瘍状陰影(H20まで)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨リンパ節の腫大	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

※①～⑨は重複計上含む

※複数年度受診し、所見の変化が見られた場合は最終年度の所見を記載

※H21年度は④中皮腫、⑧肺がんで分類している。H20年度までは④'胸膜腫瘍、⑧'肺野の腫瘍状陰影で分類

※平成20年度までの⑤胸膜下曲線様陰影及び⑥肺野の間質影は⑥肺野の間質影にとりまとめて計上

※()は所見疑いを再掲

※③または⑥の所見が見られ石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

F-2 平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者で、胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、
肺野の間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表(平成19～21年度実人数累計)

①胸水貯留

	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立 入・屋内環境 ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

②胸膜プラーク

	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立 入・屋内環境 ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	1 (1)	1(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	1(1)
50～59歳	8 (3)	1	3(1)	0	2(1)	0	0	0	2(1)	1	1	0
60～69歳	27 (3)	7(1)	12	0	3	0	4(2)	2(1)	3	3	5(1)	2
70～79歳	49 (8)	13(1)	24(5)	3	7(1)	0	3(1)	3(1)	6	2	9(1)	5
80～89歳	16 (1)	4	8	0	4	1	0	0	1(1)	0	3	3
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	101(16)	26(3)	47(6)	3	16(2)	1	7(3)	5(2)	12(2)	6	19(3)	11(1)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

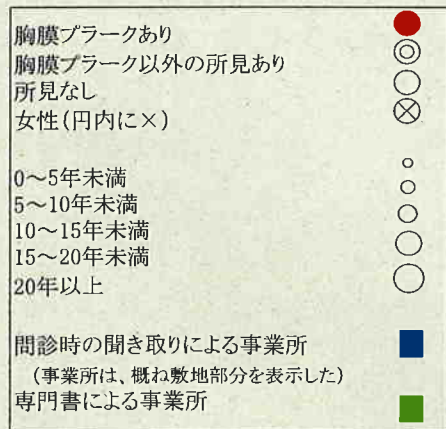
	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立 入・屋内環境 ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
80～89歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0

⑥肺野の間質影(H20までの⑤胸膜下曲線様陰影を含む)

	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立 入・屋内環境 ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	3	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
70～79歳	4	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0
80～89歳	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	0	5	0	2	0	1	0	1	0	1	0

*年齢は最後に受診した受診時の年齢

G図：平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者で、
ばく露歴分類が「オ その他」の者に関するプロット図



平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者で、
ばく露歴分類が「オ その他」の者に関する
プロット数との関係

	プロット対象者数	プロット数
胸膜ブランクあり	16	28
その他の所見のみ ※	121	183
所見なし	135	181
合計	272	392

注：複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットした。
※：B)の数値は重複計上のため、プロット対象者数とは異なる。

ばく露歴分類が「オ(その他)」で胸膜ブランクのプロットがある町名別一覧
(平成19～21年度実人数累計)

	プロット数		プロット数	
	胸膜ブランク ありの者の プロット数	全プロット数	胸膜ブランク ありの者の プロット数	全プロット数
鶴見中央	14	98	1	3
佃野町	3	24	1	6
岸谷	1	13	1	3
元宮	2	12	1	17
生麦	1	34	1	2
東寺尾	1	6	1	5
		計	28	223

※複数の居住歴のある者は、それぞれの町ごとに計上している。



表3 石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成20年度に石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された4名がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認した。4名のうち1名は、治療を終え平成21年度も調査に継続参加したため、他の3名について本人から承諾を得て医療機関に照会を行った。

その結果、肺内悪性リンパ腫1人、非結核性抗酸菌症1人、肺スエヒロタケ症及び陳旧性肺結核1人と医療機関で診断され、3名とも継続治療中であった。なお、中皮腫、肺がん、石綿肺、良性石綿胸水、びまん性胸膜肥厚等の石綿関連疾患であると医療機関で診断された者は疑いも含め1人もいなかった。

平成20年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者のその後の診断経過

	計	うち 女性	ア.主に 直接職 歴	うち 女性	イ.主に 間接職 歴	うち 女性	ウ.主に 家庭内 ばく露	うち 女性	エ.主に 立入・屋 内環境 ばく露	うち 女性	オ.その 他	うち 女性
対象者	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2
石綿関連疾患(疑いを含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
a 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b 肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c 石綿肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

横浜市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査問診票

ID番号

※太枠のみ記入してください。

フリガナ		男	生年月日	明・大・昭・平
氏名		女	年 月 日	年 月 日生 歳
現住所	〒 -		電話番号	

あてはまる番号や□に印をつけてください。また、空欄はご記入ください。

この調査は、国の石綿対策における有用な資料となります。
本調査票の内容について、国及び実施自治体において個人情報特定されない形で利用することに同意していただけますか。 □ 同意する □ 同意しない

問1. この健康リスク調査を受ける理由はなんですか。(○をつけてください。)

(1) 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていた。
(2) 石綿を扱う場所の近くに住んでいた。
(3) 仕事以外で、身の回りにおいて石綿(製品、材料など)を扱うことがあった。
(4) その他()

問2. あなたのこれまでの居住歴について、右のページの「居住歴」欄に記入してください。

問3. 本人の現在までの通学歴・職歴及び石綿を扱っていたご家族の現在までの職歴を別紙調査票「①本人の通学歴、②本人の職歴、③家族の職歴」欄に記入してください。

問4. 仕事以外で石綿を吸い込んだ可能性はありますか。
□ ある (その場所とその時の状況)
□ なし □ わからない

問5. 現在までに、肺の病気にかかったことがありますか。
□ ある → 1□ 肺結核 2□ 結核性胸膜炎 3□ 肺がん 4□ 慢性気管支炎
5□ じん肺(石綿肺等) 6□ 間質性肺炎 7□ 肺気腫 8□ 原因不明の胸膜炎
9□ 原因不明の胸水 10□ その他の呼吸器の病気 ()
□ なし

問6. 現在、何か症状がありますか。
□ ある : 発熱・せき・呼吸困難・胸痛・その他()
□ なし

問7. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。
□ ある : (続柄) () 中皮腫・肺がん・石綿肺・その他()
□ なし

問8. 喫煙の有無
□ 現在も吸っている 1日平均 本 年間(通算 本)
□ 過去に吸っていた 1日平均 本 年間 止めた時期 年前(通算 本)
□ 普段は吸わないが、稀に吸うことがある(どんな時:)
□ 吸ったことがない

問9. この数年の間に胸部X線検査を受けましたか。
□ はい : 時期(年 月ごろ) 医療機関名() 結果()
検査は → 1□ 石綿健康診断で受けた 2□ 石綿健康診断以外で受けた()
□ いいえ

問10. この数年の間に胸部CT検査を受けましたか。
□ はい : 時期(年 月ごろ) 医療機関名() 結果()
検査は → 1□ 石綿健康診断で受けた 2□ 石綿健康診断以外で受けた()
□ いいえ

問11. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかっていることがあれば記入してください。

問診者

★左のページ問1. (1)(2)(3)(4)のいずれかに○がついた場合お答え下さい。
受診者の家庭生活等についてはあてはまる□に印をつけご記入ください。(複数回答可)

1 □ 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていた	年～ 年(通算 年)
2 □ 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。	年～ 年(通算 年)
3 □ 家族が石綿関連の仕事についており、 道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。	年～ 年(通算 年)
4 □ 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。	年～ 年(通算 年)
5 □ 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある { 地域:(都道府県市町村名) }	年～ 年(通算 年)
6 □ 造船所の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 { 地域:(都道府県市町村名) }	年～ 年(通算 年)
7 □ 倉庫や建築材料の置場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 { 地域:(都道府県市町村名) }	年～ 年(通算 年)
8 □ 自動車修理工場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 { 地域:(都道府県市町村名) }	年～ 年(通算 年)
9 □ 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。 { 地域:(都道府県市町村名) }	年～ 年(通算 年)
10 □ 吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある。	年～ 年(通算 年)
11 □ 工場敷地内に出入りしていたことがある。 { 状況: }	年～ 年(通算 年)
12 □ その他 { }	年～ 年(通算 年)
13 □ いずれもない。 14 □ わからない。	

★左のページ問2. 居住歴(出生時以降)についてご記入ください。

住	所	備考
年から	年	
年から	年	
年から	年	
年から	年	
年から	年	
年から	年	
年から	年	

別添1

問3. 別紙調査票

★太枠のみご記入ください。

これまでの通学歴、学校を卒業してから現在に至るまでの職業歴、石綿を扱っていたご家族の現在までの職業歴についてご記入願います。

(在学中のアルバイト、戦時中の仕事など短期間の仕事もできる限り、記入願います。)

① 本人の通学歴

	通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)		通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)
1				5			
2				6			
3				7			
4				8			

② 本人の職歴

従事した時期 (年月～年月)	会社名	所在地	仕事の内容	この期間で石綿 を扱っていたと 思われる時期	保健師チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)							
					①業種	②内容	③取扱 材料	④近傍 作業	⑤出入 場所	⑥吹付 部屋	⑦労災 認定	
通算											年	月

③ 家族の職歴 (当時同居していた家族のうち、石綿を取り扱っていた方のみ記入して下さい。)

続柄 父・母 兄・姉	従事した時期 (年月～年月)	会社名	所在地	仕事の内容	この期間で石綿 を扱っていたと 思われる時期	保健師チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)							
						①業種	②内容	③取扱 材料	④近傍 作業	⑤出入 場所	⑥吹付 部屋	⑦労災 認定	
続柄											通算	年	月
続柄											通算	年	月

横浜市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査

受 診 券

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

下記の方は、石綿ばく露の可能性があり、健康リスク調査事業に同意されましたので、
よろしくご高診ください。なお、検診項目は下記の○印を付けた項目となっております
ので、よろしくお願い申し上げます。

No.			
フリガナ			生 年 月 日
氏 名	(男・女)	T・S	年 月 日 生 歳
住 所	横浜市	区	町
			TEL

新規・継続

- 1. 胸部X線検査
- 2. 胸部CT検査 (検診/通常/HRCT)
- 3. 結果説明
- 4. その他 ()

平成 年 月 日

様

横浜市中区港町1-1

横 浜 市 長 印

問い合わせ先：横浜市健康福祉局保健事業課 045-671-2482

石綿ばく露健康リスク調査指定医療機関一覧

医療機関名	住所
財団法人神奈川県予防医学協会	横浜市中区日本大通58 日本大通ビル
社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院	横浜市鶴見区下末吉3-6-1
独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院	横浜市港北区小机町3211
神奈川県立循環器呼吸器病センター	横浜市金沢区富岡東6-16-1
公立大学法人横浜市立大学附属病院	横浜市金沢区福浦3-9

横浜市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会委員名簿

平成22年3月31日現在

委員長	みうら ひろたろう 三浦 溥太郎	横須賀市立うわまち病院 副病院長
副委員長	もりなが けんじ 森永 謙二	元 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 特任部長
副委員長	くりはら やすゆき 栗原 泰之	聖マリアンナ医科大学 放射線医学教室 准教授
副委員長	たかやま しげみつ 高山 重光	管工業健康保険組合健康管理センター 所長
委員	やぎはし くにひろ 八木橋 国博	聖マリアンナ医科大学 放射線医学教室 助教 (聖マリアンナ医学大学病院 放射線科 医長)
委員	おはら いちよう 小原 一葉	自衛隊横須賀病院 検査研究課 課長
委員	たなか としひこ 田中 利彦	財団法人神奈川県予防医学協会 放射線科部長
委員	しみず くにひこ 清水 邦彦	社会福祉法人恩師財団済生会横浜市東部病院 呼吸器内科部長
委員	もりかわ てつゆき 森川 哲行	独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院 呼吸器内科部長
委員	たかはし ひろし 高橋 宏	神奈川県立循環器呼吸器病センター 副院長
委員	しのはら たけし 篠原 岳	神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器科医長
委員	みやざわ なおき 宮澤 直幹	公立大学法人横浜市立大学附属病院 呼吸器内科准教授